

# 「情報モラルの指導の充実」 ～情報ネットワークの安全な活用～

さいたま市立春里中学校

## 1 ねらい

- (1) インターネットの情報収集および活用において、それらの情報の信用性の判断力を身につけさせる。
- (2) 電子メールの発信におけるマナー、受信におけるトラブルの予防や解決方法を知らせる。
- (3) ソフトウェアやWebページ情報などの活用において、著作権や肖像権を十分に理解させる。

## 2 指導計画

- ・ 1 学年 インターネットの活用 (最初に2～3時間)  
WWW、URL、検索、有害サイト、コンピュータウイルス 等
- ・ 2 学年 電子メールの発信受信 (1～2時間)  
発信受信の方法、ネチケット、添付ファイル、プライバシー  
トラブル回避 等
- ・ 3 学年 Webページにおける著作権 (1時間)  
「悟空の著作権入門」VTR、「まんが著作権教室」冊子の活用

## 3 授業実践例

「電子メールを発信してみよう」2 学年

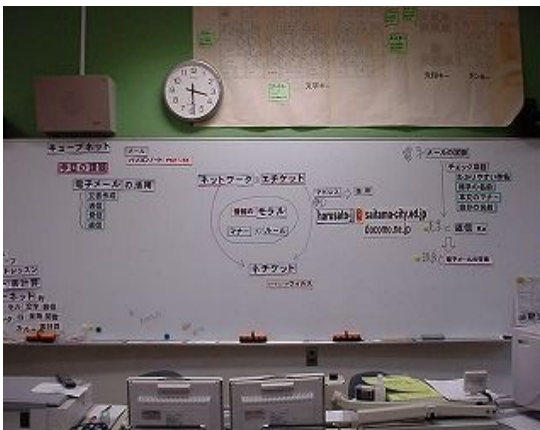
〈キューブネット2〉を使用、パソコン室内LANにて疑似体験

(学習内容)

- ・ 電子メールとは
- ・ 電子メールの届くまで
- ・ 発信方法と注意
- ・ 受信方法と注意
- ・ トラブル回避について

(活動内容)

- ・ 教師から全員に課題を発信
- ・ 各生徒からの返信 → 評価
- ・ 生徒同士でメール交換



板書例



メール作成中

## 4 成果と今後の課題

実態は、パソコンよりも携帯電話で友人とメール交換等を行っている生徒が多いようだ。携帯は手軽に扱えるため利用する生徒が増え、それに従いトラブルに巻き込まれる可能性も多くなっている。特にインターネット上の「プロフ」を利用のトラブルが目立ってきた。技術・家庭科の授業に限定せず道徳、特活、総合等の時間も利用し、パソコンに絡めながら全校体制で指導していきたい。